



都心を変えれば札幌も変わります。

1.都心の再生・再構築

最も中心的な拠点である都心は、市民の都市生活の中心であるとともに、北海道全体の中心でもあります。

また、来訪者にとって札幌を端的に理解する顔となることが期待される場です。

今後の都市づくりにおいては、市民生活の質の向上を支えるとともに、札幌を世界にアピールし、都市間競争の中で確固たる地位を築くことが重要であり、最も中心的な拠点である都心が、このような取り組みを先導していく必要があります。

これまででも都心は、商業・業務の中心としての諸機能が立地・集積して札幌の発展を支えてきました。さらに今後は、都市生活のゆたかさを幅広く支える拠点として、消費、文化、娯楽、業務、居住などのさまざまな面で多様な選択性が確保され、諸活動が活発に展開されることが都心に求められます。

■個別開発の統合・連鎖による都心計画の骨格軸と結節点の明確化

- ・きめ細かな指針の策定と土地利用計画制度による目標実現の担保
- ・まちづくりを先導する都市基盤の整備を契機とした魅力的な空間形成
- ・地区特性に応じた居住機能の導入
- ・環境負荷の低い地域熱供給システムの導入
- ・必要性や効果を踏まえた市街地開発事業等の実施

■交通環境の適正化と公共空間の活用、再生

- ・公共交通を軸とした交通システムの充実
- ・適正な自動車利用による交通課題の解消
- ・道路空間の再配分による交通環境の創出
- ・社会実験の継続と市民と協働による事業展開

■魅力的で快適な空間のネットワーク化

- ・個別の都市開発の実施を契機とした質の高い空間形成の誘導
- ・魅力的な空間の創出・ネットワーク化を支える指針の策定

